

【 農地利用最適化推進委員 】

■募集期間の中間における推薦及び募集の状況

○受付総数 18 件

○推薦を受けた者の数 12 人

○応募した者の数 6 人

【参考】

・募集期間 令和8年7月1日～7月31日

・募集人数 28 人

・集計日 令和8年7月31日

■大田市農地利用最適化推進委員（個人推薦）

番号	担当区域	推薦を受ける者(被推薦者)									推 薦 者					
		氏 名	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況		抱 負	氏 名	性別	年齢	職業	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
						営農類型	耕作面積	営農類型	耕作面積							
1	祖式	石原太美昭	男	77	農業	H11年～ H11年～ H30年2月～	祖式町土地改良区 理事 大田市農政会議総代 祖式農地・水環境保全中山間地事業 会長 自主防災向川会長 農地利用最適化推進委員	エゴマ	畑50a	私たちが住む中山間地域は耕作放棄地が多く発生しています。農業衰退化の要因は安易な稲作固着主義が大きいと思います。新しいことに挑戦することは大きな行動力を必要としますが地の利を活かした農業、エゴマ、花卉栽培など地域の人にやる気と希望を与える農地利用を模索したいと思います。	武田 廣司 蓑代 敬治 北野 茂美	男 男 男	81 75 73	農業 農業 農業	候補者、石原太美昭氏は、平成21年大田市消防本部を定年退職後、祖式町土地改良組合理事として圃場整備事業など農業生産性向上に取り組み、また地元農家を巻き込み高付加価値作物、エゴマの栽培に取り組むなど地域のリーダーとして尽力されています。中山間地域での荒廃農地の再開発と有効利用など、農地利用最適化へ向けた相談、推進活動に対する熱意と地域の信頼ある候補者であり推薦します。	無
2	長久町長久	恒松 禎次	男	71	農業	S48年3月 S48年3月 R元年12月 R2年1月	出雲工業高等学校機械科卒業 イワミ電子工業㈱就職 イワミ村田㈱退職 農業に従事	水稻	田65a	担当区域における農地等の利用最適化に誠意を尽くす所存です。	坂根 拓倫 宮脇 俊次 清水 啓介	男 男 男	45 75 40	農業 農業 農業	長久地区において農業従事を長年されており、地区に詳しいので適任である。	無
3	長久町土江・稲用・延里	清水 啓介	男	40	農業	H20年3月 H20年4月 H27年6月 H30年11月 R3年4月	広島大学工学部卒業 清水建設(株)入社 (農)小田営農組合 入社 (有)スプラウト島根 入社 独立就農	水稻 露地野菜	田480a 畑270a	地域農業の衰退を少しでもくい止めるべく活動していきたいと思います。	坂根 拓倫 宮脇 俊次 恒松 禎次	男 男 男	45 75 71	農業 農業 農業	長久地区において、農業担い手として地域農業に取り組んでいるので適任である。	無
4	富山	西山 純	男	47	農業	R4年3月	島根県立農林大学校短期養成コース卒業	水稻 露地野菜	田210a 畑60a	地域の農業者及び住民とコミュニケーションをとり、また、農業委員とも連携し、富山町内の農地の集積化及び遊休農地の解消に向けて活動したい。	錦織 里志 品川 敏美 幸村 義彦	男 男 男	73 75 63	農業 農業 農業	西山氏は、今年度より地域の集落営農の代表に就任し、各農業者とより密に連携をはかることが期待できる。また、自身の営農においても、農地の引き継ぎ等を積極的に行っている。	無
5	富山	幸村 義彦	男	63	農業	S57年3月 R3年2月～	邇摩高等学校卒業 農地利用最適化推進委員	水稻	田60a	地域の農地を守る。	竹下 實則 竹下 正也 西山 純	男 男 男	77 64 47	農業 農業 農業	地域でいろいろな役にたずさり、皆の先頭に立って物事を行っている中心的な役割をはたしている。委員としても役立ってもらえると思い推薦させてもらう。	無
6	川合	梶谷 大典	男	43	農業	H13年3月 H27年12月～ R6年2月～	邇摩高等学校卒業 農業に従事 農地利用最適化推進委員	水稻	田35a	頑張ります。	松井 功 小林 公司 渡辺 岩雄	男 男 男	79 73 77	農業 農業 農業	農業経営に熱心であり、真面目に取り組んでいる。若いが農業に関心がある。	無
7	川合	森山 政和	男	67	農業	S52年3月	出雲西高等学校卒業 広島アルミニウム	水稻	田8.3a	頑張ります。	松井 功 小林 公司 渡辺 岩雄	男 男 男	79 73 77	農業 農業 農業	農業経営に熱心である。真面目である。関心がある。	無

■大田市農地利用最適化推進委員(団体推薦)

番号	担当区域	推薦を受ける者(被推薦者)								推薦団体等						
		氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		抱負	名称	代表者等	目的	構成員数	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
						営農類型	耕作面積									
1	大代	清野 健也	男	57	畜産業	S63年3月 H15年 H20年4月～ H23年4月～ H30年2月～	国立帯広畜産大学卒業 大邑開拓農地に入植 大代町肉用牛改良組合副会長 認定農業者 農地利用最適化推進委員	その他	畑950a	私たちが住む中山間地域は若者が仕事を求めて外部に流失し、過疎化が進み耕作放棄地が多く発生しています。この耕作放棄地を再開発、利用の最適化を図り人を呼び寄せる宝の山としての具材にならないか農地利用最適化推進委員として地域の人にやる気と希望を与える農業を推進したいと思います。	大代町連合自治会	代表 日向高弘	地域の住民との交流、防災、防犯	265人	候補者 清野健也氏は、昭和63年国立帯広畜産大学を卒業後、平成15年大邑開拓農地に入植し、繁殖用元牛1頭から地道に努力を重ね、現在では30頭の繁殖牛を飼育する畜産家となり平成23年には認定農業者に認定されています。中山間地域の荒廃農地の再開発と有効活用等農地利用最適化へ向けた相談、推進活動に対する熱意と地域に信頼ある候補者であり推薦します。	無
2	久利	森山 成一郎	男	70	農業	S55年3月 S55年4月～ H30年5月～ H30年5月～ R5年4月～	広島経済大学経済学部経営学科卒業 西尾レントオール株式会社 久利まちづくり推進協議会(集落支援員) 久利の農地を守る会役員 (農)久利営農組合 理事	水稻 露地野菜	田27a 畑60a	持続可能な農業経営の推進に努めます。	久利まちづくり推進協議会	会長 高橋英輝	久利町全体が継続的なまちづくりを推進しています。	427人	平成30年より久利まちづくり推進委員として、地元の発展に努力されており、合わせて久利の農業を守る会事務局、令和5年からは農事組合法人久利営農組合の事務局、副組合長として地域の農業を支えていただいており、委員として推薦します。	無
3	久手町波根西	中祖 雅之	男	63	農業	S56年3月 H9年3月 H23年3月 H30年2月～	島根県立出雲工業高等学校卒業 農業に従事 (有)おごし農園 代表取締役 農地利用最適化推進委員	水稻 露地野菜	田2,350a	守るべき農地が維持されるように努力したいと思います。	大田市久手町土地改良区	理事長 田原洋司	農業生産の基盤整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する事を目的とする。	375人	有限会社おごし農園の代表である中祖雅之さんは、地域農業の重要な担い手です。大田市久手町土地改良区の役員として、中心的に改良区運営、事業に日々取り組んでいただいています。波根西地区内の農地を熟知し、そこで働く農家さんとのコミュニケーションも十分に取れている中祖さんは、これまでの経験を活かされ農地利用最適化推進委員の職務が出来る適材であると思います。	無
4	久手町刺鹿	渡邊 徹	男	44	農業	H30年2月～ R元年4月～ R3年3月 R3年4月 R4年3月～	農地利用最適化推進委員 農青連委員長 指導農業士 大田市久手町土地改良区理事	水稻 露地野菜 施設野菜	田1,800a 畑 95a	これまでの経験を活かし、地域の皆様と一緒に、これからも農地を守っていきたいです。	大田市久手町土地改良区	理事長 田原洋司	農業生産の基盤整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する事を目的とする。	375人	渡邊徹さんは、地域農業の若手の担い手として無くてはならない存在となっています。大田市久手町土地改良区の役員として、改良区の運営、事業に積極的に取り組んでもらっています。刺鹿地区内の農地を熟知し、そこで働く農家さんとのコミュニケーションも十分に取れている渡邊さんは、農地利用最適化推進委員の適材であると思います。	無
5	志学	藤井 好文	男	79	農業	H11年6月～ H26年6月 H21年4月～ R4年3月 H23年4月～ H29年6月～ H27年4月～ R2年3月 H30年2月～	石見銀山農協非常勤理事 三瓶公民館館長 志学中央集落及び志学中央保全会事務長 三瓶そば振興協議会副会長 志学まちづくり協議会及び志学自主防災会会長 農地利用最適化推進委員	水稻	田122.7a	志学地域の農業について営農活動で関わる中で、中山間地域特有の多くの難題があることを把握しております。これまでの営農活動の経験を活かし推進委員としての職務を果たします。そして、地区担当の農業委員さんと連携して、地域農業の活性化のために努めます。	志学まちづくり協議会	会長 杉本修司	住民が相互に協力し、各事業を通じて住みよい町を創出し、行政と密接な連携を図りながら、地域の核として自治の確立を目指すこと。	431人 (221戸)	農協理事、各種農業者団体の事務局長など農業に関わる役職に就いてこられました。そのため、志学地区の農業に対して見識もあり、農業者より高く信頼を得ている方です。また、8年6か月にわたり農地利用最適化推進委員としての職責を果たしておられます。そして自らも地域農業の担い手として、営農活動を推進しておられ農業者のよき相談相手として地域の農業活性化のために長く尽力していただいております。	無

■大田市農地利用最適化推進委員（応募）

番号	担当区域	応募者									
		氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		応募理由	農業委員への応募の有無
								営農類型	耕作面積		
1	池田	丹波 篤	男	70	農業	S49年3月 H30年3月 R元年4月～ R元年4月～ H30年2月～	島根県立仁摩高等学校卒業 (株)キノシタ退職 (農)和志楽農イケダ代表 池田地区土地改良区代表理事 農地利用最適化推進委員	水稻 露地野菜	田40a 畑5a	池田地区の農地保全と促進(活性化)に協力し、活動していきたい。 地域計画にも関わって行きたい。	無
2	宅野	的 一司	男	67	農業	S54年3月 S55年3月～ H17年7月 R4年5月 R6年2月～	島根県立邇摩高等学校卒業 中国農業試験場畜産部 宅野地区水利組合役員 宅野集落営農組合事務局 農地利用最適化推進委員	水稻 露地野菜	田600a 畑80a	人がいないから。	無
3	大森・水上	田中 光治	男	71	自営業	S48年 (農)みくす 理事	邇摩高等学校卒業 水上町まちづくりセンター運営委員 水上町郷土芸能保存会代表	水稻 露地野菜	田140a 畑 70a	地域の農地を守る活動を行って行く。	無
4	大国	弓場 一彦	男	70	農業	S49年3月 S49年4月～ R3年9月 R元年4月～ R6年4月～	邇摩高等学校卒業 広島中央郵便局 大国地区社会福祉協議会会長 大田市社会福祉協議会評議員	水稻	田17a 畑10a	前任の大国地区竹内さんが2期6年推進員をされたので、私も2期つとめて後任にバトンタッチしたい。	無
5	温泉津	東 輝男	男	70	農業	S51年3月 H30年3月 R4年3月～	島根県立江津工業高校 卒業 島根県農協石見銀山地区本部 退職 島根県農業振興公社 担い手担当	水稻	田698a 畑20a	井田地区の農業委員、自治会などから依頼もありましたので、温泉津農業協同組合からの経験を踏まえて努力します。	無
6	大田	山本 誠一	男	75	農業	S43年6月 S47年11月～ H19年3月 H19年～ R3年 H23年～ H24年 H30年2月～	立花高等学校中退 大田市農業協同組合 石見銀山農業協同組合 退職 JALまね石見銀山地区本部嘱託員 大田町加土自治会長 農地利用最適化推進委員	水稻	田6a 畑5a	集積農地が望めない管内地は、農地を守ることが重要な課題となっているため、これ以上荒廃農地をなくすよう地域農業が活性化出来ることを目的に努力したいと思っています。	無